



第11号 発行所 美濃加茂市役所

健全財政の確立へ 地財法の適用受けず

昭和三十一年度予算案を提出するに急を告げており、国の対策であるに当り予算編成の方針を概するに当り、地方財政の健全化が大きな課題を投げかけているが、幸い本市の立場と実情を御説明申し上げます。

総額14877万円 昭和31年度予算

Table showing budget details for 1956, including total amount (14,877 million yen) and breakdown by category like '投資的経費' (Investment expenses) and '昭和三十年' (Fiscal year 1955) comparison.

消費的経費を節減 (歳出) 消防団運営を合理化

経常的経費の節減には努力努力としておりますが、特に人件費の削減も市勢の未端浸透と管内農業者の他各種団体との連絡等の重等適化をはかり、益々物心両面の節減化を図り少額税負担を要するに各課課長等諸種の状況等より努力したい所存であります。

市民税は減税 徴税の完壁を期す

【歳入】年度の議会に提出しました提案の一部改正より、税率の引下、社会保険の控除及労働控除などにより市民税は大幅な減税となりました。

30年度最終予算額 一七二八九万に

昭和三十一年度予算案は去る第一回臨時市議会で成立した追加修正予算で一七二八九万六千八百一十円と、この三四五〇一六円の追加修正の主なものは、農業振興費一六万納税奨励報償金一六万五千元、土庫費四〇万円など追加の外最後の予算案が行われた。

Table titled '昭和三十一年度 歳入歳出予算総括表' showing income and expenditure details with columns for '歳入' (Income) and '歳出' (Expenditure) and their respective percentages.

福祉増進が市政の目的

住民福祉の増進が最大の目的です。現在市営住宅は八十戸に達したため、その維持費自治行政において最も重要な課題として、住宅の増進が第一の課題として、本市の発展に重要な役割を担っています。



議長 渡辺(茂)氏 副議長 若尾氏

各常任委員も変わる

副議長に若尾亮介氏(天田)が選ばれた。両氏の略歴は次の如し 渡辺(茂)氏(古井 農業(62)) 古井 農業協同組合長古井町町長 若尾亮介(天田) 司法書士(52) 大田町議員同選 各常任委員も次のように変わった。

Table titled '特別会計(国保)' showing details for National Health Insurance, including '歳入' (Income) and '歳出' (Expenditure) with percentages.

農業振興五ヶ年計画樹立

農工商総合都市を目指して行っている本市は、大規模な農業振興が重要課題となっており、土地改良、農業経営の合理化、畜産増進等の集約的増進等に対する農業振興を期する農業五ヶ年計画を、特に本年より農業振興五年計画を樹立し、その実施の方針を明らかにしています。

中小企業融資保証更に推進

農工商総合都市を目指して行っている本市は、大規模な農業振興が重要課題となっており、土地改良、農業経営の合理化、畜産増進等の集約的増進等に対する農業振興を期する農業五ヶ年計画を、特に本年より農業振興五年計画を樹立し、その実施の方針を明らかにしています。

伝染病予防の徹底

これらの事業の実施に対し、慎重なる設計・調査により、具体的な計画を樹立して遂行に移すよう努めたいと存じます。

新市町村育成法成立へ

市役所機構簡素化 市役所は、従来の支所を廃止して四月一日より「出張所」とすることになった。

29年決算認定

昭和二十九年年度の市の歳入歳出決算は、一月の市議会認定されたがその内容は次の通りである。

都市諸事業も 逐次施工へ

この外市勢発展の段階におきまして以上の諸施策に対し都市計画水道事業、区画整理事業も逐次施工できるよう役割を有するものがあり、膨大な事業費を有するものがある。

